

令和2年11月13日

魚沼市議会議長 遠藤 徳一様

総務文教委員会

委員長 本田 篤

総務文教委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 第二次魚沼市総合計画後期基本計画(素案)について
(2) その他
- 2 調査の経過 11月13日に委員会を開催し、上記事件について調査を行った。
第二次魚沼市総合計画後期基本計画(素案)について、市民福祉委員会及び産業建設委員会が出された素案に対する意見を、執行部へ報告した。
その他で、第5期総務文教委員会の調査結果について、これまでの調査状況を一覧にまとめ、今後、調査結果及び申送りについて作業していくことを確認した。

総務文教委員会会議録

1 調査事件

(1) 第二次魚沼市総合計画後期基本計画（素案）について

(2) その他

- ・第5期総務文教委員会調査結果について
- ・財産譲渡の経緯について

2 日 時 令和2年11月13日 午前10時

3 場 所 本庁舎3階 委員会室

4 出席委員 星野みゆき、大桃 聡、大平恭児、志田 貢、渡辺一美、本田 篤、
(遠藤徳一)

5 欠席委員 大平栄治

6 説明員 森山総務政策部長

7 書記 佐藤議会事務局長、磯部議会事務局次長

8 経 過

開 会 (10:00)

本田委員長 大平栄治委員から欠席の届出がありましたので、報告いたします。

定足数に達しておりますので、ただいまから総務文教委員会を開会いたします。日程に従って進行させていただきます。

(1) 第二次魚沼市総合計画後期基本計画（素案）について

本田委員長 日程第1、第二次魚沼市総合計画後期基本計画（素案）についてを議題といたします。

本件につきましては、11月10日に行われた市民福祉委員会及び11月12日に行われた産業建設委員会において、後期基本計画（素案）に対するそれぞれの委員会の所管部分に関する意見を取りまとめ、計画全体の所管委員会である本委員会委員長あてに提出されておりますので、執行部に伝えるものであります。

最初に、市民福祉委員会の意見について、お伝えいたします。市民福祉委員会からは6点ございます。

1点目。「公共交通の持続可能な交通網の整備」の達成目標値を高めないか。現状だと

利用者数を増やそうとする意識が見えない。

次に、魚沼市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画にうたわれている「2025年までの地域包括ケアシステムの構築」、及び第5期魚沼市障害者計画にうたわれている「地域共生社会の実現」という文言を計画の主要な施策に加えてはどうか。

次に、「高齢者が安心して生き生きと暮らせる仕組みの構築」に家族介護者への支援を盛り込んでどうか。

次に、介護人材不足は重点課題であると考えてるが、介護人材の目標値を計画に加えてはどうか。

次に、新型コロナウイルス感染症対策に関する内容を加えないか。

最後になります。市の施策とSDGsとの整合性は図られているのか。

次に、産業建設委員会の意見について、お伝えいたします。産業建設委員会は5点ございます。

初めに、地域資源の活用による産業の振興について、「販路拡大」という記載があるが、「販路開拓、拡大」という表現にしてはどうか。

次に、森林面積の割合が数か所に記載されているが、その割合に違いが見られる。整合性が取れているか。

次に、自然資源を活用した地域づくりの推進について、観光客の入込数の目標値が低いのではないか。

次に、第4節、産業の基本目標に「広く情報発信」という記載があるが、「他業種間の連携により広く情報発信」という表現にしてはどうか。

最後になります。商工観光業の競争力強化について、「広域的な連携」という記載があるが、「市内業者の連携も考えた広域的な連携」という表現にしてはどうか。

以上で各委員会からのご意見をお伝えいたしました。この件につきまして、答弁を求めます。

森山総務政策部長　大変ありがとうございました。ただいま、2常任委員会の報告を聞かせていただきました。内容につきましては、また持ち帰りましてしっかりと検討させていただきたいと思います。

本田委員長　次に、総務文教委員会委員の皆様から発言はございますでしょうか。

大平（恭）委員　確認ですが、ここも意見として付すために、そういう意味での質疑及び意見ということですか。

本田委員長　はい。所管のところについてです。

大平（恭）委員　素案の24ページ。主に災害についてなんですが、2、自助・共助を支える支援体制の強化というところで、一、二行については、防災教育の充実、防災意識の向上というふうになっています。私は、その前段として「危険箇所、避難場所や経路」というふうにあるので、それはハザードマップ、今年度作りましたが、そういうところの文言も具体的に入れて、その周知、活用なんかも加えていくべきではないかということが1つ意見としてあります。

次の3番目。防災基盤の強化というところで、「防災行政無線等の充実」というふうにあります。緊急告知ラジオも含めて不感地域が解消されずにいるわけなので、ここは具体的に緊急告知ラジオ、これはもう進めているわけですから、施策として。不感地域も解

消されていないので、そこを具体的に入れたらどうかということと、やはり住民に周知という意味で、これは個人的な見解ですが、例えば「防災行政無線、緊急告知ラジオなどの緊急通報体制の整備を構築し」みたいな、そういう考え方で文言を入れたらどうか。もっと具体的にという意味で。そのこの2点です。

本田委員長　少しやり取りさせてください。では、具体的にどこにどういう文言を入れたらいいかという、表現的にどのようにすればよろしいですか。

大平（恭）委員　具体的には、ハザードマップ等は冒頭の部分。1行目の「災害への備え」の後くらいに接続詞を設けて、ハザードマップなどの文言を入れたらどうかと思います。例えば、「ハザードマップをもとに、危険個所、避難場所や経路などの情報を提供する」などの文言とか、後付けで「情報提供するとともに、ハザードマップの周知や活用を行う」とか、そういう形でどうかと思っています。これは私見なんです。

本田委員長　3番につきましてはいかがですか。

大平（恭）委員　3番については、特にどこにどう入れるということじゃないんですが、「情報の確実な伝達を図るため、防災行政無線等の充実を図る」としか書いていないので、もっと進めると。災害の一番の入口のところですから、もうちょっと強調した、具体的に取り組めるような文言に変えていただければと思うんです。具体的なものは考えてこなかったの。

本田委員長　推し進めるというふうにしてはどうかと。そのような表現でよろしいですか。

大平（恭）委員　はい。

本田委員長　ほかにございますでしょうか。

渡辺委員　それでは、22ページなんですけれども、情報通信基盤の整備と活用というところなんです。決算のときに質疑させていただいたと思うんですが、ケーブルテレビの今後の在り方ということで質疑させていただいたときに、この次の総合計画の中で検討していきたいというお話だったんですけれども、実際にその文言をどこかに埋め込んでどうかと思うんですけれども、2番の辺りになるのか、情報通信基盤の整備。なぜ情報通信基盤の整備になるかという、ケーブルテレビの活用はケーブルテレビで双方向のやり取りができるようになりますので、その辺りをケーブルテレビの在り方ということも、今後の課題ということで入れていただけたらという気がします。そういうふうに答弁いただいているものですから、どこかに入れ込んでいただきたい。

それから、もう一点。子育て支援のところの40ページになるのか、それとも62ページになるのか分からないんですけれども、子育て環境の充実と整備と両方あるんです。62ページのほうを見ますと、「民間活力の導入による持続可能な子育て環境の整備を進めます」というところがありますし、40ページのほうでは「多面的な保育サービスの提供や」というところがあるんですけれども、ファミリーサポーター制度を充実させて、しっかりと民間の方たちから支えていただく、人材にしていくという話はずっと伺っているんですが、その目標値がどこにもないんです。その辺りをどのように考えているかということで、どちらに入れるかは別ですけれども、今のファミリーサポーター制度の提供者の数を増やしていくという目標値をしっかりと入れ込まないと、今後未満児保育を手伝っていただく方ですとか、そういった保育人材を増やしていくことができないのではないかと思いますので、ファミリーサポーター制度という言葉を盛り込むのか、それとも子育て人材を増やすとい

うふうに盛り込んでいくのか、民間活力を生かしてと盛り込んでいくのか分かりませんが、その辺りの文言を制度として言葉に入れていただきたいと思います。

本田委員長　具体的にお願いしたいと思いますが、施策の目標指標ということで、40 ページか 62 ページかは別といたしましても、ここに目標を盛り込んだらどうかというように受け止めたんですが、よろしいでしょうか。

渡辺委員　そうですね。充実のほうか整備のほうか分からないんですが、ファミリーサポーター制度を。

本田委員長　施策名については、ファミリーサポーター制度の整備でよろしいですか。

渡辺委員　ファミリーサポーター制度等を活用して保育人材を育成すると。どっちに入れるか分かりませんが、40 ページでしたら「保育ニーズの多様化に対応するため、多面的な保育サービスの提供や」のところに、「多面的な保育人材を育成する」とか、そういった文言がよろしいのではないかと思いますし、40 ページに子育て環境の充実というところがありますよね。支援のほうにいくのか、環境を整備するという意味では、今せっかくある制度がうまく活用されていないですし、人材を育てていないんです。なので、そこをしっかりと育てていかないと、なかなか今でも保育士さんが足りないと言っている状況ですので、そこを育てたいという意味です。ファミリーサポーター制度だと、ファミサポとしか使えないですけど、そうじゃなくて、もっといろんなところに使える人をつくりたいんです。

本田委員長　渡辺委員。気持ちは分かったんですけど、どうしてほしいかというところだと思うんですが、具体的に今ほどの話は目標指標を挙げるべきだと受け取ったんですけども、後段の話は逆に文言を入れろという話になっていますので。

渡辺委員　文言も入れていただきたいんですけども、どっちでもいいんですが、施策名は「子育て環境の充実」あるいは「子育て環境の整備」のどちらになってもいいですが、項目としては、「ファミリーサポーター制度の提供会員の増加」。現状値は私分かりませんが、たぶん六、七人だと思うんですけども、それを5年後であれば100名くらいは欲しいです。ちゃんとした講習さえすれば増えますから、講習もなく増えません。

本田委員長　一応、目標指標ということでご意見があったということでよろしいでしょうか。

渡辺委員　そうですね。62 ページの環境の整備のほうの「民間活力の導入による持続可能な子育て環境の整備を進めます」のところに、「民間活力に導入による持続可能な子育て環境の整備を進めるために、子育て人材を育成します」とかというような文言を入れていただけたらいいなと思います。

本田委員長　以上でよろしいですね。この件につきましては、先ほど総務政策部長のほうから他の委員会へいただいた答弁と同じになるかと思いますので省略させていただきますけども、一応そのようなことで、しっかりと投げたということにさせていただきます。

本件につきましては、以上とさせていただきます。

このあとの日程は、主に、議会内部の調整等になりますので、ここで、執行部で報告、協議事項等があればそれを先に行い、なければ、これで執行部からは退席願うことしたいと思います。ご異議ありませんか。（異議なし）それでは、執行部で協議、報告事項はありますか。

森山総務政策部長　ありません。

本田委員長　委員の皆さんから執行部に対し何かありませんか。（なし）これで執行部から

は退席いただきます。しばらくの間、休憩いたします。

休 憩（10：18）

執行部退席

再 開（10：18）

本田委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

（２）その他

・第５期総務文教委員会調査結果について

本田委員長 日程第２、その他を議題とします。

最初に、本日配付しました、第５期総務文教委員会調査結果（令和元年７月～令和２年１１月）について、説明いたします。

前回、１１月２日の委員会において、総務文教委員会の課題についてお話をさせていただきましたが、本資料はこれまでの調査の状況を簡単にまとめたものでございます。今後、本資料の調査結果と申送り欄を埋めていく作業を行っていきます。各委員におかれましてもご検討いただけますようお願いいたします。委員会内の作業でありますので、休憩を取って細部の確認をさせていただきます。

しばらくの間、休憩いたします。

休 憩（10：19）

休憩中に懇談的に意見交換

再 開（10：24）

本田委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

今ほど、調査結果の作成についてのすり合わせということで意見交換をさせていただきました。次回委員会までに、委員の皆さんのほうでそれぞれ調査結果と申送り事項についてまとめを提出していただくということにさせていただきました。本件につきましては、以上いたします。

・財産譲渡の経緯について

本田委員長 次に、下折立区に対する財産譲渡に関する資料についてです。先回の委員会で水沢区に対する財産譲渡関係資料を配付いたしましたが、下折立区に対する財産譲渡も必要だということでしたので、本日配付させていただきました。なお、内容等の調査につき

ましては、次回の委員会にさせていただきますが、よろしいでしょうか。（異議なし）本件につきましては、以上といたします。

次に、委員の皆さんからご意見、協議事項等はありませんか。

渡辺委員　NCTですとかそういったところが小千谷、川口まで来ているということで、そういうところを視察に行ってみてはどうかという話をさせていただいた覚えがあるんですけども、今年度はいろいろな状況下でそういうことができなかったということなんです。以前にもお願いしたときに、コロナ禍で視察が受けられるかどうかということもあって、流れていると思いますが、ぜひ一度、この委員会としてケーブルテレビの在り方を、民間委託ができるのかどうかというところもありますので、民間のほうに視察に行けると嬉しいです。

本田委員長　ご意見として承ります。

ほかにございますでしょうか。（なし）本日の会議録の作成については、委員長に一任願います。本日の総務文教委員会は、これにて閉会いたします。

閉　　会（10：26）